

2023・連合福井発第 64 号

2023 年 3 月 3 日

福井県経営者協会
会長 光野 稔 様

日本労働組合総連合会福井県連合会
会長 矢野



2023 春季生活闘争に関する要請書

謹啓 早春の候、貴職におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より連合福井の取り組みに対してご高配を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、私たち連合福井では、春季生活闘争（以下、「春闘」）を「総合生活改善闘争」と位置づけ、賃金と働き方を含めた労働条件全般の改善に取り組んでおり、本年も加盟組合の多くが経営側に要求書を提出し春闘交渉を開始しました。

長引くコロナ禍の影響に加え、急激な物価高騰が企業経営や労働者の暮らしを圧迫する大変厳しい環境の中での春闘交渉となっていますが、連合では「暮らしをまもり、未来をつくる」を全国統一スローガンに、GDP も賃金も物価も安定的に上昇する経済へとステージを転換し望ましい未来を創るため、「未来づくり春闘」二年目の取り組みを展開しています。

2023 春闘においては物価上昇を上回る水準の賃上げへの期待は大きく、労使でも「人への投資」の必要性は共有されていると認識しており、連合福井でも「賃上げと価格転嫁にセットで取り組む」方針を打ち出しています。そして、持続的に実質賃金が上がり経済の好循環が生まれる経済の実現・実効性を高めるためには、労使はじめ様々な関係機関が力を合わせ、今の難局を乗り越えなければならないとも認識しています。

つきましては、働く者の立場から以下の項目について要請致しますので、ぜひとも 2023 春闘の考え方についてご理解頂き、貴組織ならびに会員企業への適切なご指導と対策にご尽力賜りますようお願い致します。

謹白